

# ファミリーキャンプ

〈令和5年6月3日(土)～6月4日(日)〉

## 【目的】

親子を対象に広大な自然の中での自然体験活動の機会を提供することを通じて、野外活動の楽しさや魅力を発信することを目的として実施する。

## 【対象】

親子

## 【参加者】

参加者35人

## 【プログラム内容】

6月3日

13:30 はじめのつどい      16:00 野外炊飯  
14:00 竹筒飯盒と竹はし作り      18:30 キャンプグッズ紹介  
15:00 火おこし体験      19:30 キャンプファイアー

6月4日

6:30 朝のつどい      10:30 竹筒ごはんと燻製作り  
7:30 カートンドック作り      13:30 おわりのつどい  
9:00 モルック体験

## 「はじめのつどい」



はじめのつどいでは、1日の日程確認や職員紹介を行いました。施設からは「子どもたちの活動を見守ってほしい」と保護者の方たちをお願いしてスタートしました。



子どもたちが中心となって、のこぎりや小刀を使って、竹筒ご飯用の竹筒や、オリジナルの竹はしを作りました。幼児や低学年の子もいましたが、安全に気を付けながら、制作に取り組みました。

## 「竹筒飯盒と竹はし作り」



## 「火おこし体験」



火おこし体験では、摩擦熱を利用して火をおこす体験をしました。参加者は、子どもたちを中心に家族で交代しながら火おこしに挑戦しました。



## 「野外炊飯」



かまどの焚き付けから食材の下準備・調理までを家族で行い、「すきやき風煮」を作りました。子どもたちも、食材の下準備や食器の片付けなど自分にできることを見付けて頑張りました。

## 「キャンプグッズ紹介」



施設内の「ひのき」の丸太を加工した作ったスウェーデントーチへの着火、テントの立て方とコツの紹介、実用的で便利なキャンプグッズの紹介等を行いました。

## 「キャンプファイアー」



キャンプファイアーでは、幼児・小学生から大人まで楽しめる家族向けレクリエーションを行いました。1泊2日の中で一番盛り上がった時間となりました。また、職員による「ファイヤートワリング」の披露や、参加者一人一人が持つろうそくへ分火を行うなど、子どもたちの思い出に残る内容になるよう工夫をしました。ファイアー後は、家族ごとに手持ち花火等で楽しみました。



## 「朝のつどい」



朝のつどいでは、ラジオ体操をしました。早朝、6月上旬にしては気温が低かったため、焚火で暖まりました。

## 「カートンドック作り」



朝食は、簡易野外炊飯としてカートンドックを作りました。少し焦げ目のついたホットドックでも、自分で作ると格別でした。

## 「モルック体験」



モルック体験では、簡単なルール説明の後、家族対抗でゲームをしました。子どもも大人も楽しむことができ、好評でした。

## 「竹筒ごはんと燻製作り」



竹筒ご飯作りでは、前日に加工した竹筒飯盒を使って、山菜おこわを作りました。また、施設で自作したチップを使った燻製料理(ゆでたまご・ソーセージ・チーズ・ししゃも)も家族ごとに作りました。

## 「おわりのつどい」



おわりのつどいでは、楽しかった1泊2日の思い出を振り返りました。参加記念のペンダントに、参加者一人一人が心に残った思い出を描きました。